

かなざわユースプロジェクトでは主に下記の事業に取り組んでいきます。

①ユースコラボ事業

長土堀青少年交流センターを拠点に、地域団体・企業等とかなざわユースプロジェクトの青少年をマッチングする事業です。地域等の課題に対し、青少年の意見を聞きたい、青少年と一緒に新しいイベントを行いたい等の要望を受け、青少年を派遣し、青少年が地域等と一緒に課題の解決に向けて話し合い、協働活動を行います。地域社会と積極的に関係を持つことにより青少年の成長を促し、地域の活性化を図ります。

地域団体 企業 青少年団体



事務局



かなざわユースプロジェクト
参加者



マッチング!

②サポーター事業

長土堀青少年交流センターの施設の広報や、施設を使用した自主企画を行います。青少年のリーダーシップ力の向上を促すとともに、長土堀青少年交流センターで活動することで、施設の青少年交流拠点としての機能を強化します。

③野外活動指導員養成研修

野外活動の安全対策講習やキャンプ場での実地研修を通して、野外活動の知識を深め、スキルアップすることで、次代の野外指導員の養成を支援します。

④参加者交流会

参加者の親睦を深める交流会や、活動の共有を行う交流会を開催します。

⑤初年度研修

新規参加者のスキルアップのための研修を行います。

⑥成果発表会

1年間の活動を発表・共有します。

ファシリテーターからのメッセージ



金沢星稜大学
人間科学部
池田幸應 教授

金沢市は、古都として豊かな自然とともに古くから歴史・文化が醸成されており、加えて多くの高等教育機関が存在する「学都」として、次世代を担う青少年が古きを学びつつ、創造的にまちづくりに取り組んでいます。

令和元年7月に次世代育成としてのひとつり・まちづくり活動の推進をめざして「長土堀青少年交流センター」が設置され、この施設を拠点に「かなざわユースプロジェクト」がスタートしました。本年度においても、残念ながら昨年度と同様に新型コロナウイルス感染症の影響を受け、地域での様々な活動が規制または中止される状況でしたが、複数大学の学生を中心に高校生や大学院生も含め24名のプロジェクトメンバーがユースコラボ事業、サポーター事業、野外活動、交流会、研修など約20の活動に参加することができました。メンバーの中には、昨年度から継続的に参加している高校生、大学生もおり、主体的、積極的に活動

に参加している様子が素晴らしく、地域の方々や連携団体、行政担当者との協働を通して自ら企画、運営実践に関わることで、「金沢の魅力」に触れ、地域をより身近なものとして捉え、コミュニケーション力や課題解決力の向上につながったものと思います。

これからも、ユースプロジェクトメンバーの更なる地域人材としての活躍を期待するとともに、様々な活動において、コロナ禍による当初の予定を修正してのご指導、ご助言をいただいた地域の方々や講師の皆様、そして、このプロジェクトを支えていただいている金沢市青少年団体連絡協議会事務局の皆様のご助力へ深く感謝いたします。

かなざわユースプロジェクトの“拠点” 長土堀青少年交流センターってこんなところ!



青少年は5人以上で
部屋が無料で使用できます

他校や他世代との
新しい交流拠点です

バンドやコーラスの
練習ができます

3ヶ月前から
ネット予約OK

学習会やダンス・料理等の
サークル活動に使えます

ソーシャル ディスタンスが保てる 広めの部屋あります!



大集会室 (314.6㎡)
ステージや音響設備等あります!



交流活動室 (171.5㎡)
手洗い場やプロジェクター・
スクリーン等完備

他にも

| | |
|-------|---|
| 学習室 | 学習室1~3と3部屋あり! 2と3は繋げて使用も可能。 学習室2はプロジェクターや スクリーン完備。 |
| 和室 | 畳の部屋で水屋があります。 座卓・座布団あります。 |
| 音楽活動室 | 遮音壁でコーラスや楽器演奏可能。 電子ピアノやマイク・スピーカー・ アンプ・鏡があります。 |
| 調理実習室 | 調理器具や食器類の貸出OKです。 |

フリースペース
学習コーナー

用途に応じて色んな部屋を使用できます!

アクセス

〒920-0865 石川県金沢市長町3-3-3



駐車場 & 駐輪場があります
最寄バス停は北鉄バス「長土堀」
または金沢ふらっとバス「中央市民体育館」

長土堀青少年交流センターでは
感染症対策を講じながら行う
活動を応援します!!



令和3年度 「かなざわユースプロジェクト」 事業報告書

かなざわユースプロジェクトでは、長土堀青少年交流センターを拠点として、
青少年が地域の活動等に参画し、次世代を担うリーダー育成を
行うとともに地域活性化を目指しています。

令和4年度 新メンバー 募集中

高校生・大学生・若手社会人活躍中!! 青少年の皆さん、かなざわユースプロジェクトに参加してみませんか?

地域とのコラボ事業や、自分たちで「やってみよう」をする自主企画、野外活動などいろんな活動に挑戦できます!
初めてでも大丈夫! 親睦を深める交流会や、活動で役立つ知識を身に着ける初年度研修があります★
高校生から30歳までの青少年の方で金沢市での活動が可能なお方、ぜひ申し込みお待ちしております!

申込方法

E-mailにて、件名に「かなざわユースプロジェクト参加希望」、
本文に「①氏名(よみがな) ②生年月日 ③学校名or職業 ④郵便番号と住所 ⑤電話番号」を記載のうえ、
nagadohe-yc@city.kanazawa.lg.jpまでお申し込みください!

令和4年度 ユースコラボ 事業 申込受付中

青少年と一緒に事業に取り組んでみたい地域団体・青少年団体・市民団体・企業の方! コラボしてみませんか?
「地域行事を盛り上げたい」「青少年と意見交換がしたい」など青少年と協働してみたいことがあれば、下記までお気軽にご相談ください。

お問合せ先

金沢市青少年団体連絡協議会 事務局(金沢市長土堀青少年交流センター内)
〒920-0865 石川県金沢市長町3-3-3 TEL:220-2102 FAX:265-7499
E-mail:nagadohe-yc@city.kanazawa.lg.jp

詳しくは

長土堀青少年交流センター 検索

令和3年度の活動をご紹介します

令和3年度はユースコラボ事業、サポーター事業、野外活動指導員養成研修、初年度研修、交流会など、下記のとおり活動を実施しました。

ユースコラボ事業

地域団体とのコラボ事業を今年度は2件実施し、地域の活性化に貢献するとともに、プロジェクトのメンバーたちもイベントに参加する中で実践的に学びを得ました。

① 体験書道フェスタ

オンライン、長士塀青少年交流センター、金沢市民芸術村

活動期間 令和3年7月16日(金)～8月15日(日)(ミーティング3回、イベントは2日間)
イベント日:令和3年8月14日(土)9:30～18:30、8月15日(日)9:30～15:00

活動したメンバー 高校生2名、大学生6名、大学院生1名

コラボ団体 いつき書道発信会

概要 書道の団体とコラボし、市民の方に書道の楽しさを体験してもらうイベントの運営に携わりました。当日は受付ブースをはじめ、大筆体験ブースや道具ブース、哲学ブースを担当しました。

メンバーの感想 正直、始める前は受付ブースを担当できるだろうかとか、見知らぬ人と一緒に作業できるのか、などという不安がありました。いつもは他の人から話しかけてもらえるのを待っていたけれど、今日は積極的に自分から話しかけていって、話しかけにいったら普通に話さずることができて、嬉しかったです。何事も経験して慣れていくものだ、と思いました。受付のほうも最初は何回も話まわって、焦ってたくさん間違えてしまったけど、午後や2日目はスムーズに案内できました。また、体験書道フェスタにいらっやっていた、さまざまな方々とお話しする機会があり、いろいろ貴重なお話を聞かせていただき、凄くありがたかったです。このような活動で、本当にいろいろな人から学べるのがいっぱいあり、今後もできるだけ参加していきたいです。(高校3年生 Tさん)

体験書道フェスタに参加してみて、とても楽しかったです! 空き時間に各ブースを体験させてもらいましたが、運動ブースでは、書道と運動という普段は別々のものとして考えているものが融合され、「動き」を書道で表現することができて、新しい書道の形に挑戦することができました。道具ブースでは、孔雀や羊、猪などの毛を使った筆で一つ一つに特徴や書き心地が違って、どれも味があって面白かったです。これを機に書道に興味を持ち、私も綺麗な字を書きたい! と思いました。(大学3年生 Mさん)

コラボ団体の感想 今回はイベント当日の運営スタッフとして、かなざわユースプロジェクトのメンバーの皆さんに入らせていただきましたが、事業内容にかかわっていただく部分への発展が期待できると考えました。次回はイベントの企画の段階から会話できると、より本人たちへ深い学びになりえると実感があります。



② 公民館文化祭

長士塀青少年交流センター、長士塀公民館

活動期間 令和3年10月7日(木)～11月3日(水・祝)(ミーティング5回、イベントは1日間)
イベント当日:令和3年11月3日(水・祝)9:00～14:30

活動したメンバー 高校生1名、大学生16名

コラボ団体 長士塀公民館

概要 地域の公民館とコラボし、ミニゲームコーナー(万歩計王、射的、スーパーボールすくい)とプラバンづくり体験コーナーを企画し、準備から当日の運営まで行いました。

メンバーの感想 実際に企画運営を行うことで、子どもの目線に立って考えることが大事だと分かりました。子どもが安心して遊べる環境をつくることでスムーズに運営できると思いました。ミニゲームコーナーでは、道路のスペースがせまく、順番待ちも多かったようなので、次このような企画をする際は、待っているときも楽しめる何かを考えた、よりよくなると思えました。(大学3年生 Aさん)

プラバンづくり体験コーナーを担当し、準備にも参加しましたが、やはり問題は当日にも発生するもので、黒ペンが足りなかったり、トースターの連続使用でプラバンが焦げたりしました。でも、準備の際にプラバンを予め切り抜きたものを用意しておいたおかげで、その日はスムーズに運営できました。事前にどういった準備が必要かや起こりうるトラブルを予測できるのが大切だと実感しました。(大学4年生 Sさん)

ミニゲームコーナーの万歩計王ブースを担当しましたが、ルールを説明する際に年齢や性格に合わせて口調や言葉遣いを工夫しました。たくさんの子どもの方が家族と体を動かしているのを見られてよかったです。もっといい記録を出したいと何度も挑戦する子どもがいて、子どもたちが成長する姿が見られたのがよかったです。(大学4年生 Mさん)

ミニゲームコーナーの運営では混雑具合に応じて担当を入れかえたり、臨機応変に対応できたと思います。何度も来てくれた子どもには難易度を変えて、何回やっても楽しんでもらえるようにしました。射的のブースを担当しましたが、的を外してしまっ子への声掛けが難しかったのですが、励ましながら周りの子どもたちと一緒に挑戦する子どもを応援できました。(大学3年生 Hさん)

コラボ団体の感想 万歩計王、射的、スーパーボールすくい、プラバンづくりが大好評で、子どもたちは「楽しかったあ」を連発していました。子どもたちと年齢が近いせいか親しみもあり、子どもたちの気持ちをつかむことが上手いと感じました。参加してくれた子どもたちが満足して本当に良かったと思えました。また、ぜひコラボをお願いしたいと思えました。



サポーター事業

長士塀青少年交流センター及びかなざわユースプロジェクトの広報に取り組むほか、成年年齢引き下げ(令和4年4月施行)に関する意見交換会を実施しました。

① シチズンシップ啓発にかかる意見交換会

オンライン、長士塀青少年交流センター

活動日 令和3年5月27日(木) 意見交換会①、令和3年10月18日(月) 意見交換会②
令和4年1月14日(金) 啓発動画試写会&意見交換会③

活動したメンバー 高校生2名、大学生9名

関わった人たち 地域活動に参加している他団体の青少年14名

概要 金沢市では成年年齢引き下げに伴う若者の社会参画を促すシチズンシップの啓発に取り組んでおり、啓発動画の制作にあたり18歳や20歳前後のメンバーを交えて3回意見交換会を行いました。

メンバーの感想 今日シチズンシップ啓発の動画を見たり、大学生と意見を交換してみても大人について考えることは難しいと感じました。まだ成人していない自分ですが、このような機会がないと大人について考えることは少ないと思うので、いろんな人にもっと大人について考えてみてほしいと思いました。(高校3年生 Kさん)
今まで18歳成人に関して思いつくことと言えば、消費活動や法律的なことだけでしたが、地域参画もトピックとして挙げられるのだと初めて気づきました。(大学1年生 Sさん)
シチズンシップ啓発の動画を見て、自分とほぼ同年代の人たちが学生団体を立ち上げており、とても刺激を受けました。シチズンシップ啓発イベントの提案については、人それぞれ興味深いものを企画していただけたと思います。(大学3年生 Kさん)



② かなざわユースプロジェクトPRデジタルサイネージ素材づくり

活動期間 令和3年5月28日(金)～6月30日(水) ※上記作成期間内で個々で活動

活動したメンバー 高校生1名、大学生6名

概要 かなざわユースプロジェクトを長士塀青少年交流センター来館者にPRするため、センター正面玄関のデジタルサイネージに表示するユースプロジェクトのPR素材を作成しました。



③ かなざわユースプロジェクト&センターPRチラシづくり

長士塀青少年交流センター

活動日 令和3年11月3日(水・祝) 14:30～15:30

活動したメンバー 高校生1名、大学生15名

概要 かなざわユースプロジェクトの活動内容の周知やメンバー募集を広報しました。また、長士塀青少年交流センターの若い世代の利用者増加を図るために、新成人配付用のPRチラシを作成しました。



④ 広報番組「いいね金沢」出演

長士塀青少年交流センター

活動日 令和3年11月11日(木) 14:30～15:30

活動したメンバー 大学生9名

概要 広報番組「いいね金沢」に出演し、かなざわユースプロジェクトの活動に関するインタビューを受けました。



野外活動指導員養成研修

主催事業や地域での野外活動を効果的かつ安全に行うために、新たな指導員養成を支援しました。

冬囲い体験

めだすぎ 榎杉少年の森

活動日 令和3年11月27日(土)8:00～17:00

活動したメンバー 高校生1名、大学生7名

協力 金沢自然冒険隊 蛙の会、榎杉町近隣の地域の方々

概要 榎杉少年の森の冬への準備作業「冬囲い体験」等を行いながら、「落ち葉での焼き芋づくり」「葉拓づくり」にも挑戦しました。

メンバーの感想 冬囲いは親戚の家で見たことがありましたが、実際にやってみるのは初めてでした。たくさんのお木を1本ずつ組み合わせて、紐で結んで板を立てかけて釘で止めるのを全て手作業で行い、とても大変な作業だと知りました。それと同時にたくさんの方が集まり、協力して行う中で、人と人とのつながりや温かさを感じられました。蛙の会の方々が優しくわかりやすく教えてくださったおかげで、楽しく参加できました。このような伝統的な行事や技術にもっと関わってみたいと思いました。(大学3年生 Nさん)
地域の人たちが蛙の会の方々、かなざわユースプロジェクトのメンバーで協力して冬囲いを完成させることができて良かったです。作業の合間に焼き芋を作ったり、葉拓を制作したり、もやし結びなどのロープの結び方など様々な経験ができてとても充実した1日になりました。(大学3年生 Kさん)



交流会

参加者の親睦を深める交流会や、活動で得た学びの共有を行う交流会を開催しました。

交流会



オンライン、長士塀青少年交流センター

活動日 令和3年5月27日(木) オンライン交流会&企画ミーティング、令和4年1月14日(金) 年間の活動共有の交流会

活動したメンバー 高校生2名、大学生18名

概要 メンバー同士の顔合わせ交流会では、今年度どのような活動をしていきたいか話し合いました。年間の活動共有の交流会では、各自が1年間で経験したことや学んだことを発表・共有しました。

メンバーの感想 今日の顔合わせ交流会では、かなざわユースプロジェクトについて説明を受け、メンバー皆がやってみたいことを発表し、皆で経験し成長していけそうな活動だと思いました。初めての参加で不安でしたが、話しやすい雰囲気でした。活動の中で、皆さんと共に成長していきたいです。(大学3年生 Sさん)



初年度研修

活動で役立つ基礎的な知識習得のため、新規メンバー向けに研修を行いました。

① SDGs講座

オンライン、長士塀青少年交流センター

活動日 令和3年7月15日(木) 18:30～20:15

活動したメンバー 高校生1名、大学生12名

講師 SDGs×ミライデザインキャリアコンサルタント 野吾 奈穂子 氏

概要 自分の将来や世界の未来について考えてみた後、SDGsや金沢ミライシナリオについて学びました。

メンバーの感想 自分の未来や世界の理想について考える中で、SDGsの目標と照らし合わせていくと自分がしっかり考えている分野もあれば、あまり考えていなかった分野もあり、より広い視野をもつことが重要だと感じました。まずは、身の回りからできることを探し、できることからやってみようと思いました。(大学3年生 Yさん)

普段、普通に生活しているSDGsのような大きなことを考える機会がないので、たまに今日のように皆で意見交換をして視野を広げること、1日1日が変わっていくように感じました。自分が知らないところで頑張っている人がいることを忘れずに生きていきたいです。(大学3年生 Kさん)



② 子どもとの接し方講座

長士塀青少年交流センター

活動日 令和3年10月14日(木) 18:30～20:40

活動したメンバー 大学生10名

講師 金沢市子ども会連合会 シニア委員

概要 初対面での緊張のほぐし方やKYT(危険予知トレーニング)など、子どもとの接し方を学びました。

メンバーの感想 KYTでは、頭ごなしにただ「危ないからダメ」といっても聞いてくれない経験があったので、声かけの仕方の参考になりました。また、事前に危険箇所をピックアップして対策することが大切だと思いました。今まで何気なく子どもと接していたけれど、いろんなことへの注意を向けて、子どもたちを危険にさらさないようにすることや声のかけ方など今後は意識して接していこうと思いました。(大学4年生 Yさん)
子どもの様子は自分たちの様子の鏡だと学んだので、今後子どもと接する活動の際は、自分が楽しんで良い雰囲気をつくるのが大切だと思いました。(大学3年生 Yさん)



③ 金沢の食文化講座

オンライン、長士塀青少年交流センター

活動日 令和4年1月15日(土) 13:00～16:00

活動したメンバー 高校生1名、大学生10名

講師 料理研究家 仕平 幹子 氏

概要 金沢の地元食材や食文化について学び、郷土料理「治部煮」「押し寿司」の調理にチャレンジしてみました。

メンバーの感想 押し寿司のすし枠の構造が面白かったです。自分の地元の郷土料理を全然知らないことに気づいたので調べてみようと思いました。これからは、様々な料理に挑戦して、料理技術も食文化知識も向上させたいと思いました。(大学1年生 Sさん)
治部煮や押し寿司は金沢ではおなじみで祖母がよく作ってくれましたが、自分では作ったことがなかったので、合わせ酢の秘伝レシピや小さじなどの豆知識を知ることができて良かったです。講師の方のユーモアあふれる講座のおかげで、楽しみながら金沢の食文化を再発見できました。将来教師になったら、子どもたちに金沢の食文化を伝えていきたいと思いました。(大学3年生 Mさん)

